

# つくしセンターニュース

発行元  
つくしセンター

〒943-0823

上越市高土町3-2-12

TEL 025-521-2860

FAX 025-521-2861

URL <http://www.tsukushi-center.com>

今冬もやっぱり降るのかと・・・白くなった辺りを見ながら2012年を振り返り、チラチラと雪降る空を仰ぎながら、2013年はどんな一年になるのだろうかと期待に胸ふくらませております。政権も変わり、何かとめまぐるしく変化の一年になりそうですが、皆様にとって“より健康で、いきいきと日々を送れる”そんな一年であってほしいと願っております。

『一年の計は元旦にアリ』と昔からよく聞きますが、何事も最初が肝心という意味ですね。外は厳しい寒さかもしれませんが、少し頑張って大掃除した、すっきりしたお部屋と心で、いつもよりちょっとおいしいものを食べながら、ゆったりと年越しを過ごすのもいいのかもしれない。『巳(み)年』にあやかり「実(み)」のある一年になることを祈って。

## 募金箱オープン！総額285,835円



12月1日より『和・道』医療福祉グループ14事業所、上越地域障害者施設9事業所の協力のもと開催させていただきました「第16回チャリティつくしツリー」も12月21日(木)の募金箱オープン式で無事フィナーレを迎えることができました。今年の募金総額は、285,835円にもなりました。

スタート当初、緑色だったモミの木も皆様のご協力のおかげで赤や黄色のリボンで鮮やかに彩られとてもキレイになりました。ご協力して下さった方々、事業所の皆様大変ありがとうございました。

今回集められた募金は、以下のように配分させていただきます。

- ①東日本大震災の発生直後から宮城県で被災した方々に対して支援活動を展開するボランティア団体『リカバリーフォー・ジャパン(RFJ)』へ8万円
- ②震災後、トラックを「移動式子ども基地」に改造し、被災地の子供達の居場所作り等の活動をおこなっている『NPO法人コドモ・ワカモノまちinng移動式子供基地』へ10万円
- ③上越市内障害者福祉施設イベント『ふくしのひろば』へ5万円

その他、必要経費を除いた残額については『障害者生活支援つくし基金』に積立させていただきます。

12月21日のオープン式&クリスマス会には80名程の方が来場されました。クリスマス会では、ミニコンサートとして、センター職員がハンドベル・ピアノ・ギター・タンバリンでクリスマスソング演奏&合唱を行いました。出演者からの異例のアンコールも巻き起こり、練習の成果をいかに！？発揮できました。皆様のあたたかいご声援ありがとうございました。また恒例大抽選会ではサンタさんから、おいしくて、使える！？豪華景品が当選者に渡されました。当選された方おめでとうございました。



## センター大忘年会でのど鳴らす！

12月25日(火)センター大忘年会を開催しました。参加者は総勢28名。今年も大勢の方に参加していただきました。

まずは一年を振り返っていただき、その後は、会食。新鮮な寒ブリを使ったお刺身定食はとてもおいしく、あら汁も最高でした。そしてお楽しみののど自慢大会。それぞれ十八番を地が震えるほどの大熱唱！最後は、豪華景品が当たる「宝引き」年のしめに振り返り、食べ、歌い、当たり、笑う、すばらしい時間となりました。



## 除雪費の助成について

雪の季節となりました。今年も徐々に積雪が増えつつあるかと思いますが、雪かき等の作業はくれぐれも事故のないよう十分気を付けてください。また11月中旬に上越市より要援護世帯の方へ除雪費助成制度の申請書が送られていることと思います。これは、高齢者や障害者世帯の自力で屋根雪等の処理ができない方に対して、除雪にかかった費用を助成してくれるものです。

雪が降り積もる前に予め支給決定が必要ですので、ぜひお早めに申請書を民生委員の方へ提出して下さい。ご不明な点は、上越市高齢者支援課かつくしセンターへお問い合わせください。

